

ランスを崩したこともありま

また、暗闇の中では不審者や
変質者などの存在も気になりま
す。暗い道を一人で歩くのは、
とても怖いと思ったことが何度
もありました。母が学校周辺の
防犯パトロールをした際に「通
学路があまりにも暗いので、と
ても驚いた」と話していました。

通学路は生徒だけでなく、地
域の方々も利用されている道で
す。事故や事件を未然に防ぐた
めにも、街灯を増やし明るく安
全な街にしていきたいと思
います。

【教育長答弁】

通学路の安全確保について
は、各小中学校ごとに毎月ある
いは毎学期に複数回、先生方が
安全確認を行っています。また、
保護者と連携した安全確認も行
い、危険箇所の把握に努めてい
ます。危険箇所については、状
況によって通学路の見直しや児
童生徒に交通安全の指導徹底を
行っています。

井上議員のおっしゃる場所に
ついて、現地を確認したところ、
街灯がほとんどなく、夕方は薄
暗く見通しが悪い状況でした。
今後、学校や市担当課および道
路管理者などと協議をし、通学
路の変更の検討や街灯の設置要
望などをしていきます。

【市長答弁】

井上議員がおっしゃる道路に
ついては、伊奈・谷和原丘陵部
区画整理事業により整備された
歩道付きの道路で、茨城県が管
理する県道です。この道路の照
明は、交差点のみ街路灯が設
置してあるのが現況です。
市としては、街路灯の設置な

道路の整備について



やまだ
山田 3年
さとし
智員
(小絹中)

ど道路照明の設置を検討してお
りましたが、今回の井上議員の
質問で早急に対応しなければな
らないことを再認識し、現在、
道路管理者である茨城県と道路
照明の設置の対応について、協
議を進めているところであり、
早急に街路灯を設置するよう対
応します。

の道路には歩道整備が行き
届いてない所が多くみられ
ます。市では道路整備につ
いてどのような事を考えて
いるのか伺いたいです。

【市長答弁】

市が管理する道路の長さは、
約900kmという大変長い距離
で、そのうち、歩道の長さは、
約30kmです。

市では、毎日道路パトロール
を行い、その中で、通学路や緊
急性・危険性などを考慮しなが
ら、優先順位を決定し修繕工事
などを実施しています。

しかしながら、すべてを点検
する事は難しい状況ですので、
市民の皆さんに道路の破損箇所
の通報もいただいているところ
です。中学生の皆さんも、登下
校中などで道路や歩道の危険箇
所などを発見した際には、連絡
いただきますようご協力をお願
いします。

いします。

小絹コミュニティセンター東
側の道路については、片側に
ガードパイプ設置による歩道空
間を設け、安全対策を施してあ
ります。私は常々、歩道のない
道路は道路ではない。」と申し
上げています。歩行者の安全を
図るためには、歩道の設置が不
可欠で、歩道を備えた道路こそ
が、真の道路であると考えてい
ます。市では、市全体の道路を
再確認し、歩行者に配慮した安
全で安心な道づくりの指針とな
るような「歩道整備計画書」を
作成するとともに、それに基づ
く「歩道のない道路は道路では

ない」事業を計画的に実施して
いきます。
次に、国道294号の水溜ま
りについてお答えします。道路
管理者である茨城県に確認した
ところ、水溜りが生じている
舗装表面をある程度削り、舗装
し直す修繕工事を計画している
ことなので、水溜まりの解消が
徐々に図れるものと思います。

みらい平方面のごみ置場のあり方について



みづた
水田 3年
みさき
議員
(谷和原中)

市内全域の道路整備に関する
方針や整備計画については、総
合計画や都市計画マスタープラ
ン、道路体系整備計画により
お示ししています。市のホーム
ページでも公開していますの
で、ぜひご覧ください。

散乱させてしまうという問
題が起きています。地区住
民の皆さんは、ごみ置き場
に網をかけるなどの対策を
取り、なんとか被害を最小
限におさえているのが現状
です。今後、住宅が今以上
に建ち、人口も増えてくる中で、
このごみ問題はますます深刻化
していくと思います。

【質問】

私の住むみらい平地区は、
年々人口が増え、街の状況も大
きく変化しています。一方、人
口増加によって家庭から出るご
みの量も増えていることも事実
です。最近では、ごみ袋をカラ
スなどが破ってしまい、ごみを

これは、私個人の提案ですが、
現在、谷和原中学校では廃品活
動